



《雀圖》(部分) 海の見える杜美術館蔵

西山翠嶂

知られざる京都画壇の巨匠

Nishiyama Suisho
Rediscovering a master nihonga artist of
the modern Kyoto art world

2018年10月27日(土)~2019年1月14日(月・祝)

開館時間/10:00~17:00 (入館は16:30まで)

入館料/一般 1,000円、高校生・大学生 500円、中学生以下無料

※障がい者手帳などをお持ちの方は半額、介添えの方は1名無料。 ※20名以上の団体は各200円引き。

※入館割引は一種類のみです。対象者は証明できるものをご提示ください。

【タクシー来館特典】 タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料

(当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください) ※詳しくはHPをご覧ください。

休館日/月曜日、11月11日(日)、12月25日(火) ※ただし12月24日(月・休)、1月14日(月・祝)は開館

主催/海の見える杜美術館

後援/広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

《女役者》(部分) 海の見える杜美術館蔵

海の見える杜美術館

learn from nature and pursue art & culture

〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡 701



西山翠嶂

知られざる京都画壇の巨匠
Nishiyama Suisho: Rediscovering a master nihonga artist of the modern Kyoto art world

西山翠嶂(1879~1958)は、京都に生まれ、竹内栖鳳(1864~1942)に師事し絵画を学びました。内閣勲業博覧会や官展などで入賞を重ね、画家としての確固とした地位を築き、京都市立美術工芸学校および同絵画専門学校の校長や官展の審査員などの要職を務めます。自身が主催した画塾・青甲社からは、堂本印象(1891~1975)、上村松篁(1902~2001)、秋野不矩(1908~2001)ら次代を担う画家たちを輩出しました。当時からその功績は高く評価され、京都で活躍した日本画家としては栖鳳、上村松篁(1875~1949)に次いで三人目の文化勲章受章者となりました。栖鳳の娘婿でもあった翠嶂は、その後継者として、明治期後半から戦後にかけての京都日本画壇において最も重きをなした画家といえるでしょう。

しかし、これほどに重要な画家でありながら、現在まで十分な評価と注目がされてきたとはいえません。このたびの展覧会は、海の見える杜美術館の所蔵する作品と資料を中心に、現存する官展出品作を加え、可能な限り彼の画業を見渡そうとする初めての試みです。特に、初公開となる、現在は本画を見ることのできない代表作品の大下絵(原寸大の草稿)の展示にご注目ください。本展は、翠嶂が多くの魅力あふれる作品を世に出したことを知っていただく貴重な機会となるでしょう。師の栖鳳から受け継いだ確かな筆技、写生の技術に加え、翠嶂自身が開拓した洗練されつつも情感豊かな画風と、花鳥や人物、風景などの多様な画題をお楽しみください。



- ①《日露戦争》1905年(明治38)頃 海の見える杜美術館蔵
- ②《女役者》明治末~大正初期 海の見える杜美術館蔵
- ③《馬》1939年(昭和14) 京都市美術館蔵 第3回新文展出品作
- ④《乍晴乍陰》1929(昭和4) 耕三寺博物館蔵 第10回官展出品作

同時開催

《香水瓶展示室》

香水瓶常設展示室の開設を記念して、「香水瓶の至宝—新りとメッセージ—」展(2018年3月~7月開催)の出品作241点のうち52点を改めて紹介しています。まさに名品中の名品を集めた展示です。



《香水瓶セット》
フランス 1870年頃



《香水瓶》オリーブ・エ・ミリエ
フランス 1860年頃



《双口セント・ボトル》イギリス
セント・ジェームズ 1755年頃

《竹内栖鳳展示室》

企画展「西山翠嶂 知られざる京都画壇の巨匠」の一部として、栖鳳、翠嶂、その弟子たちへと繋がる京都画壇の系譜を示す作品をご覧ください。

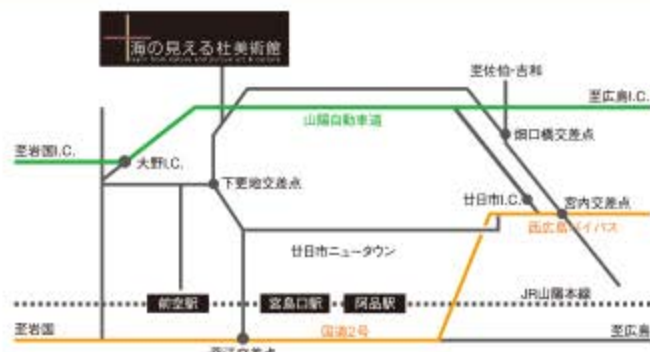
イベント情報

■当館学芸員によるギャラリートーク

日時:11月24日(土)、12月15日(土)、1月5日(土)
13:30~ 30分程度
会場:海の見える杜美術館 展示室
聴講料:無料(入館料別途必要)
事前申し込み:不要

■当館学芸員によるスライドレクチャー

西山翠嶂の芸術について、スライドを用いて詳しく解説します。
日時:11月3日(土・祝) 13:30~ 1時間程度
会場:海の見える杜美術館 講座室
聴講料:無料(入館料別途必要)
事前申し込み:不要 定員:約20名



〔アクセス情報〕
山陽本線「宮島口駅」または広島電鉄「広電宮島口駅」からタクシーで約10分
山陽自動車道「大野I.C.」から車で約10分

海の見える杜美術館
learn from nature and pursue art & culture